



ALSOプロバイダーコース

～東京ベイ・浦安市川医療センター～

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。またALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、63カ国、16万人以上がALSOコースを完了した。

プロバイダーコースは二日間で行われる。コースの内容は、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれている。ALSOは分娩室における産科の救急的対処や医療安全を強調している。必須学習内容はマタニティケアにおける安全性、難産、妊娠初期の合併症、妊娠の内科的合併症、早産と前期破水、妊娠後期の性器出血と、症例検討を含む分娩中の胎児監視、妊娠の内科的合併症、そして(以下少人数グループによる実技トレーニングを含む)肩甲難産、補助経膈分娩、骨盤位分娩、分娩後大出血、妊婦の心肺停止である。またコースによっては、オプション・ワークショップとして会陰縫合、超音波検査、出産危機への対処などが追加される。**プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合受講者はAAFPの認定する5年間有効の認証を受けることができる。**また、プロバイダーコースの講師になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、全国35の都道府県でコースが開催され、コース修了者は5,000名を超えた(2015年12月31日現在)。参加者は産婦人科医、助産師だけでなく、プライマリケア医、救急医、麻酔科医、小児科医や他科医師、研修医、そして医学生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域で産科医療を維持するには、**産科医療に関わりたいという志を持った人たちが**教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSOである。

ALSO-Japan事業執行部

ALSO プロバイダーコース in 東京ベイ・浦安市川医療センター

主 催：公益社団法人地域医療振興協会、NPO法人 周生期医療支援機構（OPPIC）

場 所：東京ベイ・浦安市川医療センター（千葉県浦安市）

日 時：平成 28 年 4 月 16 日（土）、17 日（日）

定 員：20名

参加費：35,000円 ※支払方法は受講可否とあわせて通知します。

※ 同施設内のグループ参加（特に医師・助産師のペア）を優先します。

申込方法：件名に「ALSO受講」と記載し、必要事項を記入して下記アドレスへお申し込みください。なお、記入事項不備の場合は申込を受理できません。

参加申込み必要事項：

- ① 名前
- ② ふりがな
- ③ 名前ローマ字表記（例：おるそう 太郎 Taro Also）
- ④ 所属病院
- ⑤ 診療科
- ⑥ 役職
- ⑦ 職業（初期研修医の方は初期研修医、後期研修医の方は専攻を記入ください）
- ⑧ 卒業年度（西暦）
- ⑨ 住所（郵便番号も記入ください）
- ⑩ 電話番号（携帯電話：当日連絡がつくもの）
- ⑪ E-mailアドレス（携帯電話メールアドレスは不可）

申込み先：

[E-mail] jimmu@also-japan.com [FAX] 0767-52-3208

締め切り：~~平成28年2月21日（日）~~

定員に達しましたので、募集は終了いたしました。

【問い合わせ先】

特定非営利活動法人 周生期医療支援機構

ALSO-Japan事務局

E-mail：jimmu@also-japan.com



2016 ALSOプロバイダーコース in 東京ベイ コーススケジュール

2016 ALSO-JAPAN PROVIDER COURSE in Tokyo Bay Medical Center DAY 1

4月16日(土)

8:00 AM - 8:30 AM 受付

8:30-8:50 AM オープニング&プレテスト

8:50 AM -9:50 AM (60分)

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性

10:00 AM -11:45 AM(1時間45分)

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例

11:45 AM - 0:40 PM(55分) ランチ

(0:00 PM - 0:30 PM ランチオンレクチャー) F: Labor Dystocia 難産

0:40 PM - 2:00 PM(1時間20分)

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩

2:10 PM - 3:20 PM(1時間10分)

I: Shoulder Dystocia 肩甲難産

3:30 PM - 5:00 PM(1時間30分)

J: Post Partum Hemorrhage 分娩後大出血

5:10 PM - 5:40 PM(30分)

C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血

5:50 PM - 6:40 PM(50分)

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生(全員講義終了後WS)

2016 ALSO-JAPAN PROVIDER COURSE in Tokyo Bay Medical Center DAY2

4月17日(日)

8:30 AM - 9:30 AM

G: Malpresentations/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常

9:40 AM - 10:10 AM

A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症

10:20 AM - 11:50 AM

B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例

11:50 AM - 0:40 PM ランチ&ランチオンレクチャー

(0:00 PM - 0:30 PM) D: Preterm Labor and PROM 早産と前期破水

0:40 PM - 1:40 PM

オプションセミナー Manual Vacuum Aspiration(MVA):手動式の吸引法)

1:40 PM - 1:50 PM 全員写真撮影

1:50 PM - 2:30 PM 試験準備

2:30 PM -5:00 PM

Megadelivery & Written Examination
実技試験, 筆記試験